

企画展
美
麗
なるほとけ

館蔵仏教絵画名品展

Museum Collection Exhibition

Beautiful Buddhas:

Masterpieces of Buddhist Painting from the Nezu Collection

現在、7600件を超える根津美術館の収蔵品の中には、仏教美術作品が数多く含まれています。コレクションの基礎を築いた初代根津嘉一郎（1860～1940）が無神論的思想の広がりやを憂いて、その晩年に仏教思想の教導のため無宗派寺院の建立を目指したことなども大きく影響して、仏像・仏画・仏具・写経など、その総数は900件以上を数えます。そのうち約200件を占めているのが平安から江戸時代に至る絵画作品で、しかもそのジャンルは密教系、釈迦・浄土信仰系、仏伝、絵伝、縁起絵、垂迹画、禅宗系、宋元や朝鮮半島からの請来仏画など、多岐にわたっています。これらの仏画コレクションは、日本の私立美術館の中では最高レベルとあってよい質と量を誇っており、なかには国宝「那智なちの瀧たき図」のように日本美術史上に輝く名品も含まれています。

本展覧会には、当館が所蔵する仏画の中でも特に美しい名品や、希少性が高い作例などにしぼった、国宝・重文計18件を含む約40件、いわばコレクションの粋を展示いたします。この貴重な機会に、仏画の華やかさや多彩な表現をぜひともご堪能ください。

2024年 7月27日(土)～8月25日(日) 日時指定予約制

根津美術館 NEZU MUSEUM <https://www.nezu-muse.or.jp>

根津美術館
NEZU MUSEUM



展示室1・2・5 美麗なるほとけ－館蔵仏教絵画名品展－



国宝
なちのたきす
那智瀧図
1幅 絹本着色
日本・鎌倉時代 13～14世紀

くまの なち たいしや
熊野那智大社の御神体である那智瀧を描いた大幅。垂迹画の
すいじやくが
傑作であり、やまと絵と宋元画が融合した山水図としても極
そうげん が
めて重要な作例。



重要文化財
あいぜんみょうおうぞう
愛染明王像
1幅 絹本着色
日本・鎌倉時代 13世紀

ほっしやうじ
白河天皇ゆかりの法勝寺円堂安置の彫像を写した、特異な
図像で著名な愛染明王像。同図様中で唯一の彩色遺例とし
て非常に貴重。



とそつてんまん だら
兜率天浄土
1幅 絹本着色
日本・南北朝時代 14世紀

みろくぼさつ
未来仏である弥勒菩薩が住まう兜率天浄土を描いた変相図。
彌勒が坐す三層の宮殿からは金色の光が放たれ、その壮麗な
景観はまさに浄土にふさわしい。



重要文化財
しやかによらい あなんぞう
釈迦如来・阿難像
1幅 絹本着色
日本・鎌倉時代 13世紀

せいりやうじ びく
霊験仏で知られる京都・清涼寺本尊が比丘とともに飛
来する類例のない作品。鎌倉時代の釈迦信仰の中心地
である奈良で制作されたとみられる。

表紙の作品： 重要文化財 だいにてちによらいぞう
大日如来像 1幅 絹本着色 日本・平安時代 12世紀

*本資料掲載の作品はすべて根津美術館所蔵品です。

重要文化財

らかんず
羅漢図

1幅 絹本墨画

中国・元時代 13～14世紀



怪異な風貌と粗い衣の線が特徴の羅漢図は「^{ぜんげつよう}禅月様」とよばれ、日本では特に禅宗で重視された。本作はその代表作のひとつ。修理後初公開。

重要美術品

びしゅもんてんずぞう
毘沙門天図像

1幅 紙本墨画淡彩

日本・平安時代 12世紀



^{こうざんじ}高山寺に伝来した、^{げんしろう}真言僧の玄証ゆかりの^{はくびよう}白描の毘沙門天像。白描図像としては優美な作例で、観賞性も高い出来映えを示している。

その他の主な展示作品

- 国宝 ^{ほていしょうまかす}布袋蔣摩訶図 ^{いんだら}因陀羅筆・^{そせきぼんき}楚石梵琦賛 中国・元時代 14世紀
- 重文 金剛界八十一尊曼荼羅 日本・鎌倉時代 13世紀
- 重文 愛染曼荼羅 日本・鎌倉時代 13世紀
- 重文 ^{だいいたくみょうおうぞう}大威徳明王像 日本・鎌倉時代 13世紀
- 重文 春日宮曼荼羅 日本・鎌倉時代 12～13世紀
- 重文 絵過去現在因果経 慶忍・聖衆丸筆 日本・鎌倉時代 建長6年(1254)
- 重文 善光寺如来縁起絵 日本・鎌倉時代 13～14世紀
- 重文 阿弥陀如来像 朝鮮・高麗時代 大徳10年・忠烈王32年(1306)

同時開催

展示室6 追善の茶事

盆や年忌では故人を供養するための茶事を催します。遺愛の品や仏事にちなんだ道具を用いることで、亡き人を偲び、追善の気持ちをあらわすのです。

きょうづつはないれ
経筒花入

1口 銅製鍍金

日本・平安時代 12世紀



底部の周囲に蓮華座が巡らされた平安時代の経筒。本来は経典を収めて経塚に埋めるための容器であるが、追善の茶では、花入として転用することが好まれる。

開催概要

展覧会名 企画展「美麗なるほとけ—館蔵仏教絵画名品展—」

日時指定予約制

スムーズなご入館と快適な鑑賞のために、当館ホームページで日時指定入館券をご購入ください。(招待はがき等をお持ちで入館料無料の方もご予約ください。)

主催 根津美術館

開催期間 2024年7月27日〔土〕～8月25日〔日〕

開館時間 午前10時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで。

休館日 毎週月曜日

※ただし、8月12日〔月・振休〕は開館し、翌8月13日〔火〕休館。

入館料 オンライン日時指定予約 一般 1300円(1100円) 学生 1000円(800円)

・()内は障害者手帳提示者及び同伴者1名の料金。中学生以下は無料。

・当日券(一般1400円、学生1100円)も販売しております。

(ご予約の方を優先してご案内いたします。当日券の方はお待ちいただくことがあります。混雑状況によっては当日券を販売しないことがあります。)

・2024年7月23日〔火〕より当館ホームページで予約を受け付けます。

・ご予約は1グループ10名までとさせていただきます。

アクセス 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線〈表参道〉駅下車A5出口(階段)より徒歩8分、
B4出口(階段とエスカレーター)より徒歩10分
B3出口(エレベーターまたはエスカレーター)より徒歩10分

住所 〒107-0062 東京都港区南青山6-5-1

お問合せ Tel. 03-3400-2536 (代表)
website <https://www.nezu-muse.or.jp>

広報・取材の
お問合せ 学芸部 広報課 所/村岡
Tel. 03-3400-2538 (直通) e-mail: press@nezu-muse.or.jp

当館の広報制作物に関して、郵送からメール配信への切り替えをご希望の方は、根津美術館 広報課へ
どうぞお知らせください。(press@nezu-muse.or.jp)

次回展 企画展「夏と秋の美学—鈴木其一と伊年印の優品とともに—」

2024年9月14日〔土〕～10月20日〔日〕

日本では古来、春と秋が特に愛されましたが、近世には夏と秋を組み合わせる作品も目立ちます。
初夏から晩秋まで、美術で季節の移ろいを楽しみましょう。



左：重要文化財

夏秋溪流図屏風(右隻・部分)

鈴木其一筆 日本・江戸時代 19世紀

右：夏秋草図屏風(左隻・部分) 伊年印

日本・江戸時代 17世紀

いずれも根津美術館蔵

*本資料掲載の内容は、予告なく変更になる場合がございます。最新の情報は当館広報課へお問い合わせください。(2024.4.)